

令和7事業年度

決 算 報 告 書

国立大学法人福井大学

令和7事業年度 決算報告書

国立大学法人福井大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,679	10,213	534	(注1)
施設整備費補助金	1,369	1,316	△ 53	(注2)
補助金等収入	1,001	2,847	1,846	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	6	8	2	
自己収入	26,202	27,205	1,003	
授業料、入学料及び検定料収入	2,849	2,529	△ 320	(注4)
附属病院収入	23,036	24,254	1,219	(注5)
雑収入	317	422	105	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,160	2,553	393	(注7)
引当金取崩	298	290	△ 8	
長期借入金収入	1,031	1,009	△ 22	
目的積立金取崩	74	35	△ 39	
引当特定資産取崩	130	120	△ 10	
計	41,948	45,595	3,646	
支出				
業務費	35,314	35,293	△ 21	
教育研究経費	13,752	13,321	△ 431	(注8)
診療経費	21,562	21,972	410	(注9)
施設整備費	2,405	2,333	△ 73	(注10)
補助金等	863	2,632	1,769	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,160	2,370	211	(注12)
長期借入金償還金	1,206	1,204	△ 2	
計	41,948	43,832	1,884	
収入－支出	-	1,762	1,762	

※補助金等収入には、授業料等減免費交付金が526百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金の差額534百万円は、主に予算段階では予定していなかった教育・研究基盤の維持に係る補正予算等が交付されたことによりです。

(注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していた事業の計画変更等により、予算額に比して決算額が53百万円少額となっています。

(注3) 補助金等収入については、国等からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,846百万円多額となりました。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料の減免により、予算額に比して決算額が320百万円少額となっています。

(注5) 附属病院収入については、手術件数の増加及び診療報酬請求の増加により、予算額に比して決算額が1,219百万円多額となっています。

(注6) 雑収入については、入構料等の増加により、予算額に比して決算額が105百万円多額となっています。

(注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の受入れ増加により、予算額に比して決算額が393百万円多額となっています。

(注8) 教育研究経費については、予算段階で予定していた支出が補助金で財源措置されたことにより、予算額に比して決算額が431百万円少額となっています。

(注9) 診療経費については、医薬品・医療材料費の増加により、予算額に比して決算額が410百万円多額となっています。

(注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が73百万円少額となっています。

(注11) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,769百万円多額となっています。

(注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究等の受入れ増加により、予算額に比して決算額が211百万円多額となっています。